

事業の概要

都市計画の決定内容					
名称	鳥取都市計画道路 3・2・2号福部伏野線			位置	起点 鳥取市覚寺
					終点 鳥取市伏野
延長	約11,040m	車線の数	4	幅員	30m

路線の概要

本路線は、一般国道9号のバイパスとして昭和42年に都市計画決定されている。その後、順次整備を進めるとともに社会経済状況の変化に合わせて5回の都市計画変更が行われ、現在の都市計画は平成10.7に決定されている。今回の変更は、本線交通量の増加に伴い、平成21年3月に全線供用した宮下十六本松線の流出入部における交通の円滑性及び安全性を確保するため、付加車線を設置するものである。

変更内容・理由

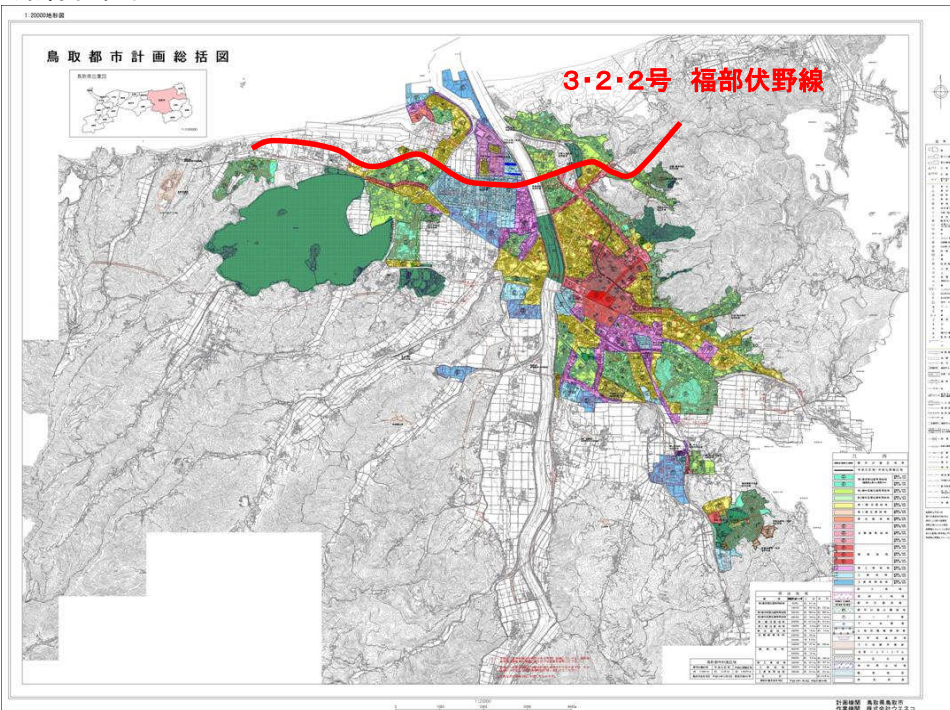
【内容】

- ①延長L=11,040mの全線において車線数を決定する（4車線）
- ②鳥取大橋東詰交差点において付加車線を計画する
- ③道路区域との整合を図るために区域の見直しを行う

【理由】

- ①都市計画法の改正により、車線数を都市計画で定めることとなっているため。
- ②平成8年の将来交通量は34,800台/日(H22)であったが、平成21年5月に現地で観測した交通量は45,100台/日であり、予測の約1.3倍の交通量となっている。これは将来交通量44,100台/日(H42)とほぼ同じ交通量である。
現在は、T字型の一時停止交差点であり、今年3月に供用開始した環状道路（宮下十六本松線）では約400mの渋滞が発生し、供用後6ヶ月間の交通事故件数は60件と、前年度の年間件数40件を既に上回っている。環状道路から国道9号（福部伏野線）に一時停止後に合流しようとしている車両の追突事故が57件と大半を占めている。
そのため、国道9号へスムーズに合流させるため加速車線を設置する。これにより、一時停止の必要もなくなるため、渋滞の緩和、事故件数の減少を図ることができる。
また、国道9号からスムーズに分流させるために減速車線を設置する。これにより、左折車両の減速による直進車両の急な車線変更や割り込みの減少を図ることができる。
- ③道路幅員で決定していた区間（計2,000m）において、道路区域との整合を図るため、道路法面の下幅とする。

路線位置図



設計諸元（今回変更部分）

延 長	L=11,040m（今回変更部分L=11,040m）
道 路 規 格	第4種第1級
設 計 速 度	V=60km/h
交 通 量	44,100台/日(H42)【参考】45,100台/日(H21現況)
道 路 幅 員	w=30.0m
車 線 数	4車線

事業予定

事業予定	都市計画の決定経緯
平成21年度 下り線工事着手 （下り線H21～H23）	S42.10.3 当初決定
平成22年度 上り線工事着手 （上り線H22～H24）	S45.10.6 名称・延長の変更
	S48.12.25 延長の変更
	S50.11.11 名称・延長の変更
平成24年度 事業完了	S52.3.4 名称変更
	H10.7.21 延長の変更

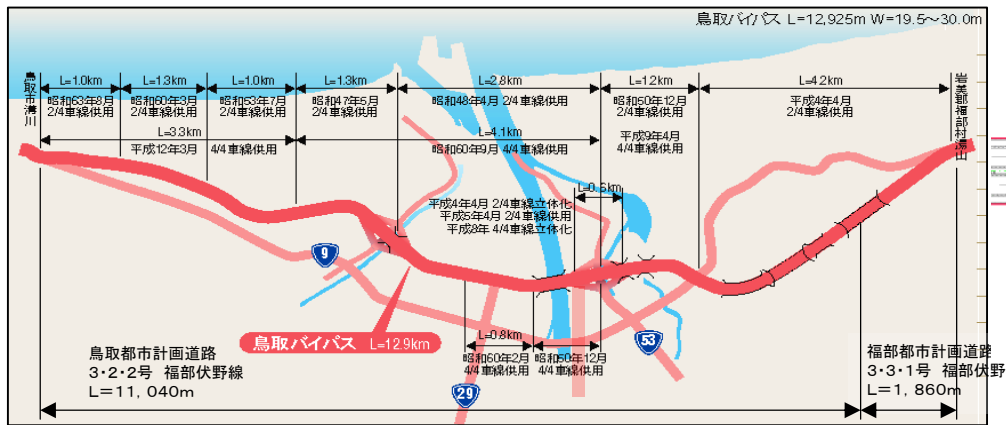
【変更の概要】

鳥取都市計画道路 3・2・2号 福部伏野線 L=11,040m 4車線

今回変更(全線:車線数の決定、一部:道路幅員の変更)



【整備状況】



【鳥取大橋東詰交差点の計画】

